

熱中症アラート過去最多 予防啓発を強化します

熱中症警戒アラートの発表回数は近年、増加傾向にあります(図1)。特に、令和 7 年度の群馬県内における熱中症警戒アラート発表は、7 月に 12 回、8 月に 14 回、9 月に 2 回と、過去最多の計 28 回を記録しました。

県内の熱中症による死亡者数は年々増加しており(図2)、70 代、80 代の方が目立ちます。死亡者の 85%が高齢者で、その多くが室内で発症しているのが現状です。

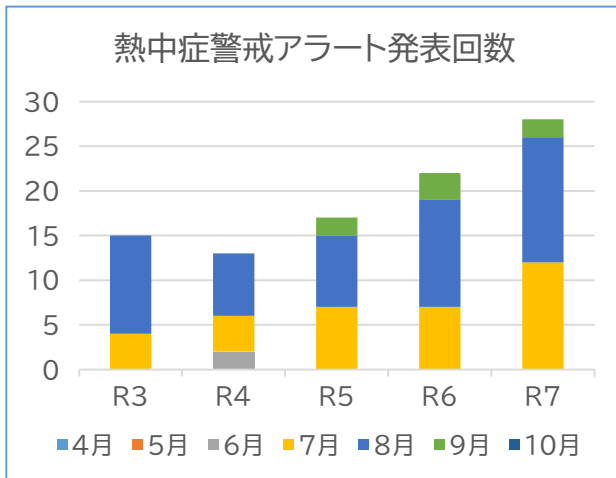


図 1

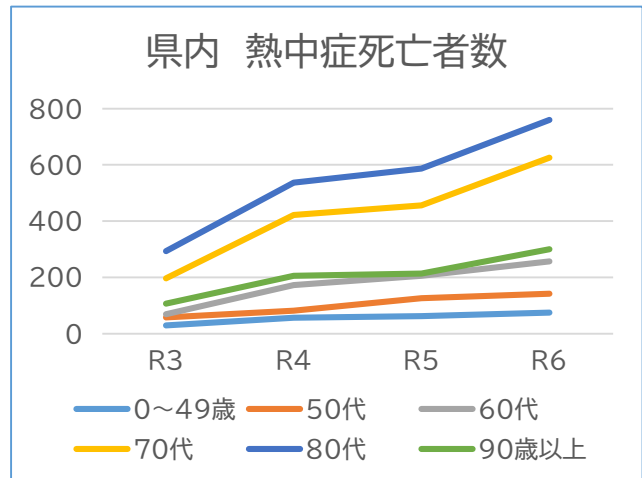


図 2

アラート回数、死亡者数の増加をうけ、市における熱中症予防啓発活動を強化します。

●昨年度から継続して行う取り組み

1. 広報活動 市ホームページや広報あんなか(7月号)での記事掲載
2. 情報配信 熱中症警戒アラート、熱中症特別警戒アラートが発表時の市公式メール配信
3. 個別啓発 民生委員の協力による高齢者世帯へのチラシ配布
健康教室でのチラシ配布
4. 外部連携 移動販売車(うえたん号)への啓発資料掲示



●今年度から新たに実施する取り組み

1. 直接配布 梅雨明け頃の 1 週間、移動販売車(うえたん号)にて購入者へチラシ配布
2. 視覚的啓発 本庁舎電子掲示板での啓発資料掲載
「市公共交通(あんバス、あんなカー)」車内への啓発資料掲載



【問い合わせ】

保健福祉部健康づくり課保健予防係
Tel.027-382-1111(内線 1172)